

## お知らせ

本教会へ初めて来られた方々を  
心から歓迎いたします。  
「毎月最初の主日には聖餐式を行います。」



## 教会の働き

- 9月4日(木)午後7時から女性宣教会役員会があります。
- 9月14日(土)～15日(日)、教会の温泉旅行が予定されています。場所：河口湖ホテル美富士園  
主の恵みの中で、神の家族として豊かな交わりを持つ大切な機会です。どうぞ祈りをもって準備し、心を合わせて参加できるようにいたしましょう。
- 信州祈り会が9月8日(月)チャペル犀川恵みの家であります。お祈りお願ひします。
- 男女宣教会の定期礼拝が9月11日(木)にあります。お祈りとご参加を…
- 9月教会牧会会議が7日(日)主日夕方賛美礼拝後にあります。関係者は資料を準備して下さい。

## 聖徒の為に祈りましょう。

- ・コロナとインフルエンザから守られますように。
- ・施設に入られている方々の生活が守られる為に。
- ・YouTube ライブで、礼拝している教会と聖徒の皆さんのがんばりに。(大阪ホームチャーチ、相模原の佐々木こずえ執事の家庭など)

## 祝福された信仰を得る道

コリント第二 4章 7～15

7 私たちは、この宝を土の器の中に入れています。それは、この測り知れない力が神のもの

であって、私たちから出たものではないことが明らかになるためです。8 私たちは四方八方から苦しめられますが、窮することはありません。途方に暮れますが、行き詰まることはありません。9 迫害されますが、見捨てされることはありません。倒されますが、滅びません。10 私たちは、いつもイエスの死を身に帯びています。それはまた、イエスのいのちが私たちの身に現れるためです。…15 すべてのことは、あなたがたのためであり、恵みがますます多くの人々に及んで感謝が満ちあふれ、神の栄光が現れるようになるためなのです。

## 来週礼拝奉仕者

**主日礼拝** 韓芽唯(賛美リーダ) 高木はつ江(祈祷)

**夕方賛美礼拝** 韓芽唯(賛美リーダ) 北原孝子(祈祷)

**水曜礼拝** 高木はつ江(司会) 松島スヤンティ(祈祷)

## 礼拝時間案内

主日礼拝 AM 11:00

夕方賛美礼拝 PM 2:30

教会学校（小学生まで） AM 9:50～10:30

水曜礼拝 PM 7:00

祈祷会・火・木曜日 PM 8:30～9:30

土曜日 PM 8:00～9:00

週報 2025-35号

2025.8.31

神の国とその義を  
第一に求める

宗教法人 イエス・キリスト

# 飯田福音教会



395-0807 飯田市鼎切石 3883-4

TEL 0265-56-8286

[www.iidahc.com](http://www.iidahc.com)

牧 師 柳 承吉(ヤナギ ショウキチ)

副牧師 柳 智愛(ヤナギ チエ)

## 主日礼拝

	AM 11:00~
信仰告白	賛美リード (使徒信条)
代表祈禱	鈴木真由美
特別賛美	インマヌエル聖歌隊
お知らせ	
聖書個所	コリント第二 4:7-15 (祝福された信仰を得る道。)
メッセージ	柳承吉牧師
賛 美	神の家族
祝 禱	柳承吉牧師

## 夕方賛美礼拝

	PM 2:30~
代表祈禱	賛美リード 柳澄香
聖書個所	詩編 51:12
メッセージ	柳 承吉牧師 (楽しむ信仰生活)
主の祈り	

## 水曜礼拝

	PM 7:00~
司 会	松島スヤンティ
代表祈禱	高木はつ江
聖書個所	ローマ書 7:4-6
メッセージ	柳 承吉牧師 ローマ書 7 章の概略(2)

## 今週の御言葉

「祝福された信仰を得る道」  
コリント人への手紙第二 4 章 7~15 節

ハレルヤ。主の恵みと平安が、今日も皆さん的心に豊かにありますようにお祈りいたします。私たちは人生の歩みにおいて、避けなければならない生き方があります。それは、暗い環境に同化してしまうことです。

私たちは、自分の望む環境を選んで生まれてきたではありません。神がその場に生まれるように定めてくださいました。だからこそ、その環境の中でも神を信じ、創造的に生きる道があるのです。

自分の内に「宝」を持つ

パウロは語ります。「私たちは、この宝を土の器の中に入っています。それは、この測り知れない力が神のものであって、私たちから出たものではないことが明らかになるためです。」(7 節) 私たちは土の器のように弱く、壊れやすい存在です。しかし、その内にキリストという宝が宿るとき、無限の力が現れます。外見ではなく、中心にイエスをお迎えしているかが大切です。落胆せず、恨まない

パウロは続けてこう言います。「私たちは四方八方から苦しめられますが、窮することはありません。途方に暮れますが、行き詰まることはありません。」(8 節)

道が閉ざされることがあります。しかし、それは終わりではなく、新しい道を開くためです。だから私たちはどんな状況でも落胆せず、恨むことなく、感謝をもって歩むことができます。

## 御言葉に徹底して従う

さらにパウロは語ります。「私たちは、いつもイエスの死を身に帯びています。それはまた、イエスのいのちが私たちの身に現れるためです。」(10 節)「自分が死んでキリストが生きる」。これは、御言葉に徹底して従う姿勢です。損に見えることも、神の御心なら従順に歩みなさい。人間的に得と思えることでも、御言葉に反するならばやめなさい。その時こそ、祝福の門が開かれます。

家庭においては、否定的な言葉ではなく、励ましと希望の言葉を語りましょう。「できる」「神様が助けてくださる」と信仰の告白をする家庭は、光と喜びに満ちます。教会においては、互いの短所ではなく長所に目を留めましょう。褒め合い、励まし合う教会に神の祝福が豊かに注がれます。批判ではなく感謝を口にするとき、教会は力強い共同体となります。個人においては、自分の失敗を恐れず、信仰によって乗り越えましょう。失敗は終わりではなく、神の成熟への門です。自分の無力を知るときこそ、神の全能が現れます。

愛する皆さん、信仰とは「今日より明日が良くなる」と信じることです。暗ければ暗いほど、星は輝きます。失敗の中にあっても、それを「祝福の種」としてくださる神を信じましょう。

「土の器」である私たちに宝なるイエス・キリストがおられるなら、どんな状況でも倒れません。落胆せず、御言葉に従って歩むなら、神が備えておられる最善の未来が必ず開かれます。この「祝福された信仰の道」を歩む皆さんとなりますように、主イエス・キリストの御名によって祝福いたします。アーメン。